

大規模地震対応訓練実施要領

1 目的

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況で、休会中に大規模地震が発生したとの想定で訓練を行うことにより、マニュアルに基づき議員や事務局が取るべき行動や役割等について確認することを主な目的とする。

また、災害時に参集できないことを想定し、リモートによる会議の訓練を実施する。

2 実施計画

(1) 日時

令和3年1月15日(金) 本会議散会后(10:15頃)

(2) 対象者

議員(地元にいるとの想定で、会派控室に待機)

(3) 訓練想定

別紙のとおり

(4) 実施手順

①安否報告(全議員対象)

休会中に大規模地震が発生し、事務局に安否を報告するとともに、必要な地元の情報提供を行う。

- ・会派控室において、大規模地震の発生を担当職員が知らせる。
- ・会派控室において、安全が確認できた段階で事務局に安否報告を行う(メール、FAX、電話の順)。※メールを第1順位として初めての訓練。

②三重県議会災害対策会議の開催訓練(代表者会議の構成員、10:40頃)

安否報告訓練終了後、発災から72時間経過後最初の午後1時が到来した(同年1月15日午後1時)との想定で、三重県議会災害対策会議を開催する。

- ・安否報告終了後、議会運営委員会室に集合する。
なお、1名は、参集できない状況にあるとの想定で、リモートでの参加。
- ・事務局から最新の被害状況、議員の安否状況、各議員からの情報提供の内容等について報告する。(1名は地元からという想定で、リモートにより情報提供。)
- ・今後の議事予定、現地調査の実施、全員協議会の開催等について協議し、議長からの講評が終わり次第、災害対策会議の訓練を終了する。

【注意事項】

○災害対策会議は、午後1時から開催するのではなく、安否報告訓練終了後、必要なメンバーが5階議会運営委員会室に集合した時点で開始します。

(なお、1名はリモートでの参加)

○大雪警報等により災害対策本部が立ち上がっているなどの場合には、延期又は中止することもあります。

(別紙)

【訓練】

令和3年(2021年)南海トラフ地震の概要

(津地方気象台発表)

- 地震発生時刻 2021年1月12日09時00分頃
- 震央地名 三重県南東沖
- 震源要素 北緯33.6度、東経136.2度、深さ約20km(速報値)
- マグニチュード 8.7(速報値)
- 全国最大震度 震度7
- 余震活動の状況(1/15 08:00現在) 震度5強を2回、震度5弱を9回観測するなど、強い揺れを伴う多数の余震が観測されている。しばらくこのような余震活動が続くと考えられる。

この地震について、緊急地震速報を発表しました。
気象庁はこの地震を「令和3年(2021年)南海トラフ地震」と名称を定めました。

【地震情報(三重県)】

- 三重県内の強い揺れを観測した市町(震度4以上)
 - 震度7 南伊勢町 志摩市 熊野市 三重御浜町
 - 震度6強 四日市市 鈴鹿市 鳥羽市 津市 松阪市 多気町 三重明和町 尾鷲市
紀宝町 三重大紀町 三重紀北町 伊勢市 大台町 玉城町 度会町
 - 震度6弱 東員町 桑名市 三重朝日町 亀山市 いなべ市 川越町 木曾岬町 菰野町
名張市 伊賀市

【津波の観測値(三重県)】(1/15 8:00現在)

四日市

第1波到達時刻	12日 09時10分	押し
これまでの最大波	12日 13時00分	3.0m

鳥羽

第1波到達時刻	12日 09時25分	押し
これまでの最大波	12日 09時50分	3.0m

尾鷲

第1波到達時刻	12日 09時05分	押し
これまでの最大波	12日 09時20分	9.5m

熊野市遊木

第1波到達時刻	12日 09時03分	押し
これまでの最大波	12日 09時15分	10.5m